

# 安全衛生活動

R7.12月号

## 【12月のテーマ】慌ただしさに負けない“基本動作の徹底”

12月は業務量が増え、気温も下がり、集中力が低下しやすい時期です。そのため、普段なら起こらないヒューマンエラーが増える傾向にあります。

特に年末は『急ぎ』『焦り』『油断』が重なり、基本動作がおろそかになりがちです。

たとえ簡単な作業でも、手順を守り、指差し呼称や復唱確認を確実に行うことが、事故防止の最も効果的な行動となります。

忙しい時こそ、安全最優先で落ち着いた行動を心がけましょう。



## 【年末の事故防止ポイント】

慌ただししい時期ほど基本動作の徹底が事故を防ぎます。

- 1.無理な作業・無理な運転をしないこと。
- 2.雪道走行・降雪に備えタイヤチェーン等を準備する。
- 3.年末特有の清掃・片付け作業は手順を決め複数人で確認。
- 4.車両・重機の年末点検を実施。
- 5.左折時・後退時の確認強化。（声掛け・指差し呼称）

2025年最後の月になりますが繁忙期でも焦らず落ち着いて怪我や事故なく来年を迎えるように頑張っていきましょう。



作成者：小谷野 峻

お客様と供に成長し、



すばらしい未来をつくる